

職場体験レポート

作成者

伊方町立瀬戸中学校

2年 氏名：島本 彩音



職場の紹介 高齢者総合福祉施設 瀬戸あいじゅ

創業：2003年

住所：西宇和郡伊方町川之浜

佐田岬半島の中程にある介護サービスの施設です。特別養護老人ホーム・ケアハウス・グループホーム・デイサービスが併設されています。

事業所の写真



職場で体験したこと

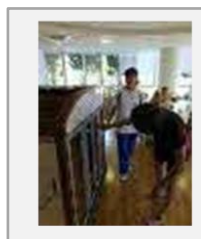


施設の中のデイサービスで体験を行いました。朝の送迎で利用者さんを車に乗せる手伝いから始まりました。施設内では、物理療法の手伝いや入浴の介助を行いました。利用者さんが治療している間に話しかけました。いろいろな話が聞けたので、とても楽しかったです。入浴介助では、利用者さんの体を洗いました。力加減が難しかったです。

他には、昼食の配膳をしました。一人一人量が違っていました。間違わないよう気を付けて配膳しました。また、味がついていないご飯が苦手な方のためにはふりかけを入れておにぎりを作り、提供しました。

体操とゲームの時間がありました。体操はタオルやいすを使っていました。私もしてみましたが、難しい

動きがたくさんありました。ゲームでは、一緒にしたり、利用者さんがスムーズにできるように得点計算や準備をしたりしました。みなさん楽しそうにしてくれてうれしかったです。体験の1日の最後は、利用者さんたちを家まで送りました。初めての体験が多く、戸惑うこともありましたが一生懸命できました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

入浴介助のとき、髪をドライヤーで乾かしました。熱風に気を付けてできました。その後、お礼を言ってもらったことがうれしかったです。

大変だったこと、失敗したこと

入浴介助が大変でした。利用者さんの体を洗うときの力加減や、転ばないように移動してもらうことが難しかったです。何度か体験するうちに慣れ、スムーズにできるようになりました。



感想

働く人の姿から学んだこと

自立支援が目的の施設なので、できることは本人にしてもらい、本人では難しいことを手伝います。その見極めを行うことが大切であると学びました。

全体を通して学んだこと

どの職員の方も、利用者さんの安全を一番に考えていました。視野を広くして周りを見て行動することの大切さを学びました。耳の不自由な方もいて、話し方の大切さも学びました。私はコミュニケーションをとることが苦手ですが、相手のことを考えて行動できるよう頑張りたいです。

